

経営発達支援計画の概要

実施者名 (法人番号)	関川村商工会 (法人番号 3 1 1 0 0 0 5 0 0 7 8 3 6)
実施期間	平成 3 0 年 4 月 1 日～平成 3 5 年 3 月 3 1 日
目標	<p>地域の課題や強みを踏まえ、小規模事業者が自ら経営力向上と販売促進及び事業継承等の課題を解決する為の「現状に即した実効性ある経営計画」を事業者と一諸に作成し、実施段階では計画の進捗状況や効果を確認し、常にPDCAサイクルによる継続的な評価と改善を行う伴走型支援を行います。</p> <p>また、既存の観光資源と5つの源泉から成る「えちごせきかわ温泉郷」を活用しながら新たな発想による産業構造「シニアシフト」等による創業・第二創業と都会からの移住者が定住しやすい仕組みと助成制度の確立を村へ働きかけするなどし、かつ既存企業が今後も継続し最低限の「生活の場」「働く場」を確保できるためにも地区内の小規模事業者の減少と人口減少を可能な限り食い止められるよう組織をあげて支援を行います。</p>
事業内容	<p>I. 経営発達支援事業の内容</p> <p>1. 地域の経済動向調査に関すること 地区内の小規模事業者を業種別に15社抽出「経済動向調査」を年2回実施し、企業の売上、経営課題等データをヒアリング収集し、広域データと比較するなどして、4半期毎に情報提供をする。</p> <p>2. 経営状況分析に関すること 支援組織を作り経営分析から事業計画書作成まで支援を行うため、経営指導員等の巡回、窓口相談及び経営分析セミナーの開催等を通じて、強みや課題を指導して、企業自らが事業計画書の作成を目指す小規模事業者の掘り起こしを行う。</p> <p>3. 事業計画策定支援に関すること 事業計画や創業計画策定セミナーを開催し、小規模事業者及び創業、第二創業予定者が、自ら経営課題を解決し事業計画を策定する支援を行います。</p> <p>4. 事業計画策定後の実施支援に関すること 事業計画策定後も、事後指導を徹底し、小規模事業者及び創業・第二創業者の持続的発展と事業継続の為にPDCAサイクルを行い課題解決に向け繰り返し支援を行う。</p> <p>5. 需要動向調査に関すること 小規模事業者が必要とする「お客様ニーズ」需要情報を提供するために、県外展示会出店時にニーズ調査を実施し、情報収集を行い、分析加工し提供を行います。</p> <p>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 既存商品のブラッシュアップや新商品、新サービスの提供に対して、需要動向調査結果の活用や専門家を招聘するなど販路開拓の機会の増大のための支援を行う。イベント等情報を紹介し、出店の支援やインターネット活用の推進と商品の付加価値向上と販路開拓を目指す小規模事業者のを支援を行います。</p> <p>II. 地域経済の活性化に資する取組 商工会が中心となり各種経済団体、商工業者、住民を含めた組織を立ち上げ、既存イベントをはじめ特産品開発や地域ブランド確立など地域活性化策を検討する委員会を開催し、地域の方向性を共有し、イベントへの出店者数や来店客数の向上の為、地域活性化に努めます。</p>
連絡先	<p>関川村商工会 経営支援室 新潟県岩船郡関川村大字下関 1 1 0 - 2 電 話 0 2 5 4 - 6 4 - 1 3 4 1 F A X 0 2 5 4 - 6 4 - 0 4 2 3 U R L http://www.iplus.jp/~sekikawa-sci/ E - Mail sekikawa@iplus.jp</p>